

『時事直言』 No.871 2013 年 11 月 15 日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

Yellen(イエレン)次期 FRB(連邦準備理事会＝日銀に相当)の問題点

私の NY の知り合いの Mr. Peter Schiff 氏は Euro Pacific Capital という投資会社の CEO であり TV コメントーターでもある。氏は私とよく意見が合う大変まともな経済評論家である。次期 FRB の議長になる予定のイエレン女史について TV で「アメリカを潰す女だ」などと強烈な非難をしていた。彼女はリーマン・ショックの時から FRB に居ながら今回の不況の根本原因を知っていなかった。バーナンキ議長は政治家と同じで自分の任期中さえよければ後は野となれ山となれだから思い切った大手投資銀行の救済と QE1 から QE3 までの超大緩和政策を実施した。ハト派（強烈な緩和論者）のイエレン氏はバーナンキ氏と異なり今日までの一連の緩和政策は正しいと信じている。リーマン・ショックに代表される今回の不況の原因は規律なき財政赤字の垂れ流しとゼロ金利、ドル乱発とドル安によるバブル政策であった。2008 年からの緩和政策は正に間違いの繰り返しである。私は、緩和政策は銀行が黒字転換した 2009 年に止めるべきだったと何度も述べてきたが、その点 Peter も全く同意見であった。

間違いを繰り返せばまたもや同じことが起きる。前回の不況の真の原因を知らないイエレン氏が間違いに輪をかけて来ると市場はどう反応するだろうか。

まだ市場も投資家も浮かれているようである。

今回の「小冊子」(Vol.51)で「ドル崩壊の歴史」と題して 1971 年 8 月 15 日のニクソン・ショックからリーマン・ショックまでいかにドルが衰退したかを述べている。株価が上がり、住宅価格が上がり続けるのは、経済が回復しているからではなく通貨の価値が下がり続けているからである。もらう通貨の価値が下がっても一向に上がらぬ給料等所得だけが犠牲になっている。

イエレン氏が喜ばれるのは一握りのバブル紳士からだけになりそうである。

浮かれば浮かれるほど塗炭の苦しみが待っていることを忘れてはならない。

大好評先行受付中！増田俊男の小冊子 Vol.51

『2013 年大総括・2014 年大予測 本物の時代が来るか！？』

現在、増田俊男の小冊子 VOL.51 を先行受付中です。＊ドル衰退の歴史 ＊基軸通貨を狙うユーロと人民元 ＊偽物と本物の差で儲ける秘策等の内容となっております。発送開始は 11 月 18 日を予定しています。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所 (Tel：03 3955-6686) までご連絡下さい。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前に株式会社増田俊男事務所 (Tel.03-3955-6686) までお知らせ下さい。